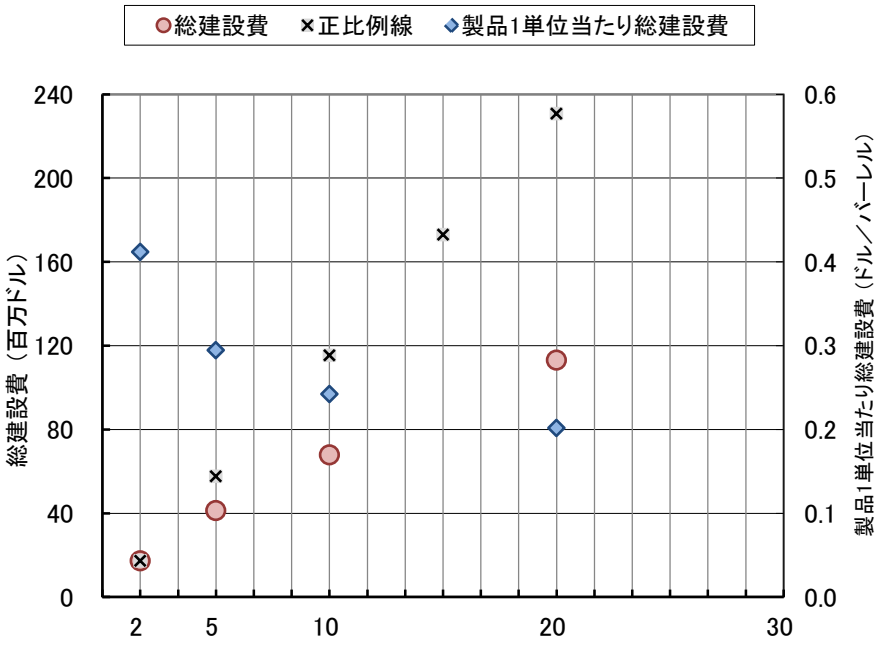
石油精製工場の生産能力と設備投資額〔米国、1964年〕



横軸は精製能力（万バーレル／日）。注：総建設費は精製装置、付帯施設、貯油設備、ドック施設等の費用を合計。製品1単位当たりの総建設費は、設備全体の耐用年数を8年、年間稼働日数を350日（保守点検日を除く）とした製品1バーレル当たり総建設費。出所：越後和典編『規模の経済性』新評論、1969年、48頁。